

令和2年度（2020年度） 熊本市献血推進協議会

日時 令和2年（2020年）10月6日（火）
14時～

場所 ウェルパルクまもと 4階会議室

熊本市保健所 医療政策課

目次

I 令和元年度（2019年度）献血推進事業報告・・・・・・・・P1～2

II 令和2年度（2020年度）献血推進事業計画・・・・・・・・P3～4

《 資 料 》

1 献血の実績等について

(1) 熊本市の献血量および献血者数の推移・・・・・・・・P5

(2) 熊本市の年代別献血者数の推移・・・・・・・・P5

I 令和元年度（2019年度）献血推進事業報告

1 熊本市献血推進協議会

日 時：令和元年9月24日（火）14時～15時30分

場 所：ウェルパルクまもと4階会議室

出席者：委員6名

熊本県赤十字血液センター関係者・熊本市保健所医療政策課職員
議事録をホームページに掲載

2 普及啓発

(1) 校区献血の実施日時等の広報

- ・町内自治会等を通じてポスターの掲示及び各家庭へチラシの回覧を依頼
- ・熊本市ホームページ・スマホ・携帯電話に献血啓発記事の掲載

(2) 普及啓発キャンペーン時のポスター等を市関係部署（熊本市役所本庁・各区役所・総合出張所・出張所）へ配布

	キャンペーン内容	実施内容	キャンペーン期間
1	令和元年度「献血デビューキャンペーン」	ポスター掲示、 チラシ配布	平成31年4月1日～ 令和元年9月30日
2	平成30年度熊本県「愛の血液助け合い運動」	ポスター掲示	令和元年7月1日～ 令和元年7月31日
3	「One More 400 献血キャンペーン」	ポスター掲示	令和元年10月1日～ 令和2年3月31日
4	令和2年「はたちの献血キャンペーン」	ポスター掲示	令和2年1月1日～ 令和2年2月28日

(3) セミナー開催依頼

市内の2高等学校へ献血セミナーの実施や保健体育授業内での啓発、高校献血の復活を直接出向いて依頼した。

（熊本農業高校（10/9）と国府高校（12/27））

(4) 広報

市政だより（令和元年5月号）

市政だより（令和2年1月号）

ゴールデンウィーク中の 献血にご協力を

血液製剤は血小板製剤などのように有効期限が採血後4日間と非常に短いものもあり、常に多くの方々からの献血が必要です。

期 県赤十字血液センターホームページへ **場** 日赤プラザ献血ルーム（☎384-6727）、下通り献血ルームCOCOSA（☎325-9218）

（医療政策課 ☎364-3186）

献血をしましょう

場 日赤プラザ献血ルーム（東区長嶺南2丁目1-1日赤血液センター1階）、下通り献血ルームCOCOSA（下通NSビル5階）、献血バス **内** 血液製剤は長期間の保存ができないため、常に多くの方の献血が必要です。献血へご協力ください ※献血バスも、地域、企業や学校などを回り献血を受け付けています。校区献血では、ウェットティッシュをプレゼント

（医療政策課 ☎364-3186）

（ラジオ）「FM熊本アイ・ラブ・ウーマン」で放送

	放送日	内容
1	平成31年4月23日(火)	ゴールデンウィーク中の献血お願い
2	令和元年6月4日(火)	臓器移植について
3	令和元年6月25日(火)	骨髄バンク登録について
4	令和元年8月27日(火)	臓器移植について
5	令和元年9月24日(火)	骨髄バンク登録について
6	令和元年10月8日(火)	臓器移植について
7	令和元年10月29日(火)	骨髄バンク登録について
8	令和元年11月19日(火)	献血のお願い
9	令和元年12月3日(火)	年末年始の献血のお願い
10	令和2年2月18日(火)	献血のお願い
11	令和2年3月3日(火)	献血のお願い

(5) 厚生労働大臣感謝状の熊本市内の贈呈団体を市のホームページに掲載
表彰団体：城西校区献血推進協議会



Ⅱ 令和2年度（2020年度）献血推進事業計画

1. 熊本市献血推進協議会

日時：令和2年（2020年）10月6日（火） 14時～

場所：ウェルパルクまもと4階会議室

2. 普及啓発

（1）校区献血の実施日時等の広報

- ・毎月、校区献血が行われる地域のポスターとチラシを作成し、町内自治会等を通じてポスターの掲示及び各家庭へチラシの回覧を依頼（献血実施日の1ヶ月前に送付予定）22校区・地区、25回を計画。

⇒例年通り計画しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、

5月は本荘、碩台校区が中止。

6月は御幸、花園校区が中止。

7月は城南地区の献血会場の改修工事のため中止。

9月は託麻東、城山校区が中止。

7回の校区・地区が中止になり、今年度は15校区・地区、18回の予定。

しかし、献血は、緊急事態宣言時でも、事業の継続が求められる事業になっており、10月からは計画通りに校区献血を実施していく予定です。

- ・医療機関、企業、ライオンズクラブ、市関係部署への協力依頼
- ・ホームページ・スマホ・携帯電話に校区献血実施場所等の随時掲載

（2）一般市民への普及啓発

- ・市政だよりへ啓発記事の掲載
- ・市職員用電子掲示板へ、献血協力依頼や啓発等
- ・ラジオ広報：『フレッシュフラッシュ熊本』で放送

（3）普及啓発キャンペーンのポスターや冊子等の市関係部署（熊本市役所本庁・各区役所・まちづくりセンター）への設置

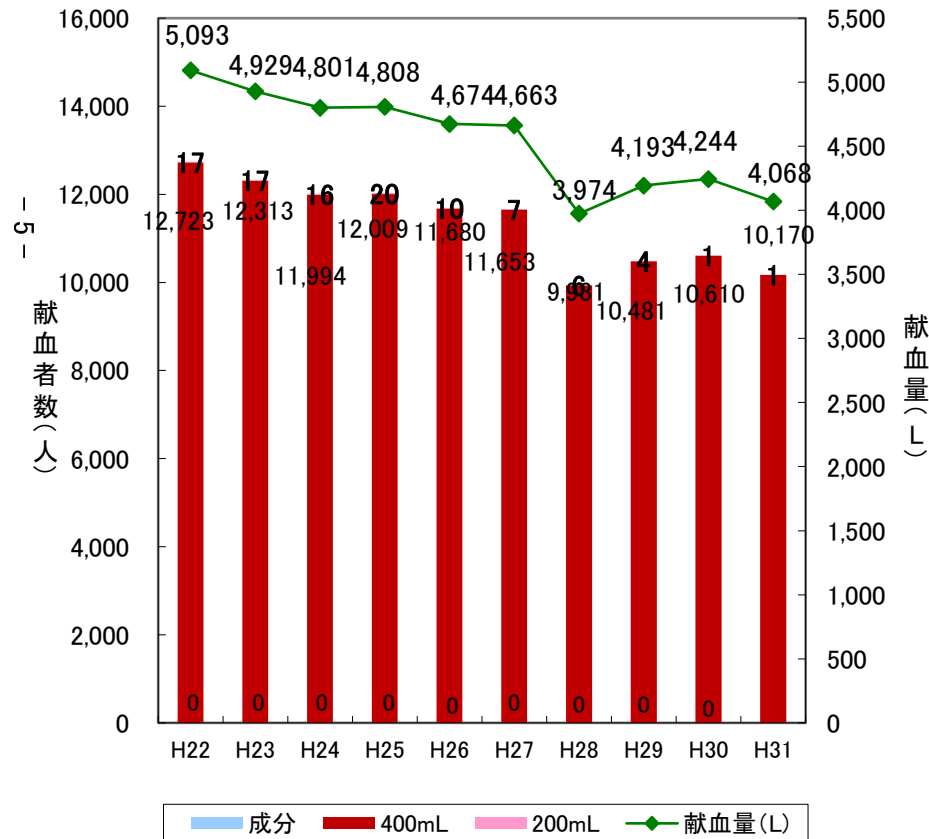
（4）セミナー開催依頼

市内全高等学校へ献血セミナーの実施や保健体育授業内での啓発、高校献血の復活を直接出向いて依頼する。

(1) 熊本市の献血量および献血者数の推移

(移動採血車による献血のみ)

年度	献血者数			献血量(L)
	400mL	200mL	成分	
H22	12,723	17	0	5,093
H23	12,313	17	0	4,929
H24	11,994	16	0	4,801
H25	12,009	20	0	4,808
H26	11,680	10	0	4,674
H27	11,653	7	0	4,663
H28	9,931	6	0	3,974
H29	10,481	4	0	4,193
H30	10,610	1	0	4,244
H31	10,170	1	0	4,068



(2) 熊本市の年代別献血者数の推移

(200mL献血・400mL献血・成分献血、移動採血車・固定ルームすべて含む)

年齢区分	16～19才	20～29才	30～39才	40～49才	50～69才	合計 (総献血者数)
H22	2,908	12,018	14,020	14,244	13,390	56,580
H23	3,168	11,436	13,560	14,646	14,093	56,903
H24	3,446	10,846	12,693	14,812	14,471	56,268
H25	3,885	10,316	11,005	13,689	13,426	52,321
H26	3,287	8,517	10,051	14,021	14,991	50,867
H27	3,130	8,193	9,400	13,099	15,841	49,663
H28	2,835	6,557	7,650	11,172	13,693	41,907
H29	3,519	7,304	8,494	12,373	16,388	48,078
H30	3,392	6,909	8,011	12,691	17,319	48,322
H31	3,278	7,153	8,250	13,640	18,764	51,085

